

平成23年度 事業報告書

平成23年4月1日 から 平成24年3月31日まで

特定非営利活動法人 赤坂氷川山車保存会

1 事業の成果

平成23年度は、東日本大震災に伴い、祭礼巡行を一時断念することも検討したが、このようなときだからこそ地域の絆を強固にする意味でも予定通り実施した。3台目の山車土台・車輪を新規製作し、これに『神武天皇』の人形・飾り幕をつけて、既存の2台とともに、祭礼期間の展示及び巡行を行い、戦後最大の祭礼巡行を実現、地域のコミュニケーションづくりと地域振興に大きく寄与できた。また、2年半に及ぶ『日本武尊』山車飾り幕の修復、さらに『翁』人形本体の修復が予定通りに完了した。地域の貴重な伝統文化として、更に認知度・理解度が向上した。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
調査修復事業	現存する「神武天皇」「日本武尊」に基づき、3台目の山車下部(土台・車輪等)を復元した。	4月～8月	宮本卯之助商店(山車製作業者)	30名	山車に関心のある者不特定多数	16,382
調査修復事業	「日本武尊」の山車飾り幕の修復事業3年度目を予定通り進め、2枚目の幕の修復が完了した。	通年	女子美術大学	30名	山車に関心のある者不特定多数	1,772
調査修復事業	現存する「翁」山車人形(頭・手・足)の修復が完了、江戸人形が蘇った。	4月～2月	古文化財保存修復研究所	5名	山車に関心のある者不特定多数	718
調査修復事業	山車3台目の保管収納庫を建設した。	7月	赤坂氷川神社境内	10名	山車に関心のある者不特定多数	4,767
江戸文化体験事業	3台目の山車の製作過程と「日本武尊」山車飾り幕の修復作業現場の見学会を開催した。また、その製作元である職人の伝統技術に関する勉強会を開催した。	■見学会 5月12日 6月11日 ■勉強会 8月28日	宮本卯之助商店 女子美術大学 赤坂小学校	10名	赤坂地域を中心とした一般市民 100人	113
展示及び巡行事業	神社祭礼「赤坂氷川祭」で3台目山車(「神武天皇」山車)のお披露目巡行を含めた、戦後最大規模の展示及び巡行を実現した。	9月 16日 17日 18日	赤坂氷川神社及び赤坂地域全域	100名	赤坂地域を中心とした一般市民 50,000人	3,862
展示及び巡行事業	初詣期間に、神社境内に修復が完了したもう1枚の山車飾り幕と、山車人形「日本武尊」を展示した。	1月1日～ 1月9日	赤坂氷川神社	10名	赤坂地域を中心とした一般市民 30,000人	215
普及啓発事業	巡行参加者・寄付者に配布するための手拭い、手古舞衣装等を製作した。	8月	手拭い製作業者、衣装業者	10名	山車に関心のある者不特定多数	714

(2) その他の事業

※「その他の事業」は実施しなかった